

海外ボランティアレポート

※この様式以外のもので作成いただいてもかまいません。

氏名	万久弘子	作成年月日	2024年 8月 24日
派遣国	ブラジル	職種	日本語教育
1 テーマ（派遣国情報紹介、協力活動紹介等 テーマを記載ください。） 派遣国情報紹介（ブラジル）について			
2 内容 私は、ブラジルに着いて約7か月経ちました。ブラジルは日本の真反対の国です。ブラジルへ行くには、飛行機移動になり、直行便はありませんので、途中どこかの国を経由して2日間必要になります。到着から1か月間は研修のためブラジルの中心地であるサンパウロにいましたが、その後は派遣先であるサンパウロから約500キロメートル内陸に入ったアラサツーパーにて活動しています。 まず、ブラジルの気候ですが、暑い国のイメージでしたので、寒さ対策をしないで日本を離れました。しかし、実際には寒さ対策も必要です。国土が広く、日本ほど四季は、はっきりしていませんが、夏（季節は日本とは逆です）の期間は暖房器具が必要なところもあります。寒い日には、セーターを着てマフラーや手袋をして防寒ジャケットを着て寒さ対策をします。私が福井県を離れたのは1月だったため、国内移動のために冬用の洋服を着こんでいました。そのため、寒い日には日本を出発した時に着ていたジャケットを着用しています。 それから、ブラジルは治安が悪いところです。スリが多く、スマホは高額で売れるため狙われやすいです。道を歩いているときはスマホを見ながら歩くのは大変危険です。観光客やお金のありそうな人は狙われやすいので、外を歩くときは現地の人に紛れ込みやすいようラフな洋服にしています。ブラジルは日系人が多いので日本人の顔をしていても、特別目立つことはないように思います。治安が悪いため、自動販売機やコンビニエンスストアがありません。コンビニエンスストアの無い不便さを感じています。 ブラジルは国土が広いので、移動手段として飛行機を使うことが多いです。ただ、地方の空港では英語が通じないところもあります。空港のカウンターのの人に英語で尋ねたらポルトガル語で返答されました。ブラジルはポルトガル語が公用語で英語が通じる場所は少ないです。また、長距離の移動にはバスを使います。長距離バスは便数が多く、夜行バスはゆったりしたシートで隣との間にカーテンも付いていて快適です。途中、ドライブインに停車しますが、トイレも売店もきれいです。なお、近距離はUberを利用します。タクシーより安いのでよく利用しています。サンパウロに滞在中は、地下鉄で移動することが多いです。距離に関係なく1回の乗車で5レアルです。いつも満員で、乗れずに次の便に乗ったこともあります。 食べ物については、味付けは濃いものが多いです。油で揚げる料理も多く、こちらでお寿司という一般的なにはサーモンを巻いたものを油で揚げたものを指します。お米もありますが、現地の米と日本で食べていた米とは形も味も違います。やはり、福井県で生まれ育った私は、美味しい福井のごはんが恋しく思います。ケーキなどはかなり甘いです。スーパーで売っている牛乳は常温で半年の消費期限のものが主で、冷蔵タイプは袋入りで売られているものが多いです。野菜や果物は種類も多く比較的割安に思います。日本料理が食べたいときは、リベルダージに行くと、日本のうどんやラーメンなどが食べられます。 物価については、品物と場所により違うのですが、高いと思います。ブラジルにもダイソーがあるのですが、日本円に換算すると3倍から7倍くらいしますので、100均のイメージではないです。ただ、商品の質と品揃えがいいので、ダイソーの商品はブラジルでも人気があります。 なお、宿泊施設については、高級ホテルでも、部屋にお茶セットがありません。コップや湯沸かしポットがないため、部屋で熱いお茶やコーヒーを入れて飲むことができません。 最期に、日本と違うところですが、まず一番違うと思ったのは、トイレトペーパーは便器に流すと詰まってしまうので、トイレにはゴミ箱がありその中に捨てることです。うっかり便器にトイレトペーパーを流してしまい、ヒヤッとしたことがあります。家には、玄関がないので、家中が土足で歩くことになります。お風呂に湯船はなくシャワーのみで、シャワーの温度を最高にしてもそれほど熱くないため、寒い日に熱いシャワーを浴びるということはできません。なお、道路は鳩だらけです。道路上はどこへ行っても鳩の糞だらけです。鳩がたくさんいるためなのか、カラスはほとんど見られません。 世界中どこへ行っても、日本とは文化の違いがあり、生活の内容も違います。不便に感じることもあります。私の住んでいるところは、ライフラインが整っているため、生活するには不自由はないです。部屋にWi-Fiもあるので日本にいる家族や友達とも、ラインやワッツアップなどの通信アプリで日本にいる時と同じように連絡をすることができます。私の住んでいるところは日系社会もあり、私自身が日本語教師として派遣されているので、日々日本にいる時と変わりなく生活しています。			